



Photograph 10・11月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／佐野



あかね色に染まる夕暮れの雲

夕暮れの空を見上げると、あかね色に染まる綺麗な“うろこ雲”が広がっていました。“うろこ雲”は秋を感じさせる雲として知られています。この雲は、空の高いところのできる「巻積雲」の俗称で、小さな雲塊がたくさん集まってできています。秋の深まりを感じさせるつかの間の「空のプレゼント」でした。



裾高生が考える裾野市の未来 10月31日

裾野高校版の「裾野市みらい会議」政策プランコンテストが、行われました。予選を勝ち抜いた4組が、高校生らしい柔らかい発想と新しい視点から発表。当市の抱える問題点や解決策、よりよい市にするための提案を披露しました。



児童虐待防止推進月間の一環で啓発活動 11月1日

児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることを目的に、ベルシティ裾野とマックスバリュ裾野店で児童虐待防止キャンペーンが行われました。店頭でチラシや啓発グッズなどを手渡ししながら、買い物客らに虐待防止を呼び掛けました。



“すそのん”ヨーヨー釣りに挑戦！ 11月3日

不二聖心女子学院から秋のつどいの招待状が、“すそのん”に届き、参加しました。実行委員の生徒の皆さんとヨーヨー釣りやストラック・アウト、体力測定などに挑戦しました。模擬店や展示を見学したり、記念撮影を行ったりと学園祭の雰囲気を楽しみました。



昔ながらの方法で文化財がピッカピカ 11月3日

文化の日に合わせて、国指定重要文化財の旧植松家住宅で清掃作業が行われました。市職員の自主研究グループの呼び掛けで集まった15人の有志が、米ぬかやお茶がらを使った昔ながらの方法で、柱や床、木戸や軒先などを約1時間掛けて磨き上げました。



青空のもとでゲームや工作を楽しむ 11月6日

東地区コミュニティ祭が向田小学校グラウンドで行われました。当日は晴天に恵まれ、多くの方が会場に足を運び、おはじきを使用したゲームやクラフト作り、福引き、鼓笛の演奏などのさまざまな催しを楽しんでいました。



親子をつなぐ、言葉の絆 11月3日

第3回親守詩裾野市大会の表彰式が、生涯学習センター学習ホールで開催されました。親守詩は、子どもが上の句、親が下の句を作る家族の短歌です。638点から選ばれた作品の受賞者が一堂に会し、賞状と色紙を受け取りました。



西中生が各コーナーで活躍 11月6日

西地区コミュニティまつりが西小学校グラウンドで行われました。工作コーナーや遊びと体験コーナー、模擬店などの各ブースでは西中生がボランティアとして参加し、会場に来た子どもたちと一緒に遊んだり、販売を行ったりして活躍しました。



U-17女子W杯準優勝を報告 11月10日

「FIFA U-17 女子ワールドカップ ヨルダン 2016」に日本代表として出場した JFA アカデミー福島女子の高平美憂選手と遠藤純選手が市役所を訪れました。準優勝に貢献できた喜びを高村市長に伝えました。両選手は当市にある帝人アカデミー富士で活動しています。